

◆ ケアマネジャーのための情報誌 ◆

# ケアマネ SAPPORO

2012.6.1 発行

発行

一般社団法人  
札幌市介護支援専門員連絡協議会

事務局

〒001-0010  
札幌市北区北10条西4丁目1  
SCビル2F

TEL 011-792-1811  
FAX 011-792-5140

## 第76号

- P 1～2. 札幌市 認知症支援・介護保険担当部長 館石 宗隆 「ご挨拶～災害時の要援護者支援への協力をお願い～」
- P 3. 知っ得伝説 第10弾「介護報酬での困りごと」
- P 4. 岩見コラムVOL. 2 『家族の孤立化支援を！』 NPO法人シーズ ネット代表 岩見 太市
- P 5. 平成24年度 一般社団法人札幌市介護支援専門員連絡協議会 事業計画および予算
- P 6. 平成23年度 札幌市介護支援専門員連絡協議会 各区支部事業報告
- P 7. 平成24年度第1回札幌市ケアプラン指導研修会 開催案内
- P 8. 各区支部定例研修会のご案内

### ご挨拶 ～災害時の要援護者支援への協力をお願い～

札幌市保健福祉局 認知症支援・介護保険担当部長 館石 宗隆

ケアマネ連協の皆さん、こんにちは。4月1日付の異動で札幌市の認知症支援・介護保険担当部長に就任した館石と申します。長い職名なので、自分でも自己紹介の際にうまく言えないときがあるのですが……。

高齢化の進展に伴い、今後急速に増えていく認知症の人や家族を支援するさまざまな行政施策を着実に推進すること、並びに今回の法律改正に伴い、北海道から札幌市に多くの介護保険関係事務が移管されたことに対応することなどを目的に、4月から保健福祉局に新設された役職です。この後、ケアマネ連協の皆さんには、いろいろな場面でご相談する機会があろうかと思えます。今後とも、どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、東日本大震災の発生から1年余りが経過し、被災した人たちの多くは、仮設住宅で暮らしながら本格的な復興へ向けて地道な努力を続けています。昨年の東日本大震災の経験から、私たちは、まさかの自然

災害への備えを日頃から怠らないこと、「絆」という言葉に象徴されるように非常事態の時こそ地域で暮らす「人と人のつながり」が重要であることを再認識させられました。

中でも、被災地の避難所運営の経験からは、介護を必要としている高齢者や障がいのある方々が、体育館のように大きな空間で、様々な制約を受けながら集団生活を続けることには大変な困難を伴うことが明らかになりました。いわゆる「福祉避難所」の必要性についての認識が高まる中で、昨年、札幌市でも、災害時に特別な配慮を必要とする方々を市内の高齢者施設等で一時的に受入れていただく場合を想定し、老人福祉施設協議会など関係3団体と「災害時における要援護者の緊急受入れに関する協定」を結んだところです。

これを受けて、私の前職の東区では、東区内にある全ての特別養護老人ホーム（6カ所）と老人保健施設（5カ所）にご協力いただき、大規模な自然災害等が

発生した際に、地域の要介護高齢者や障がい者の方々を一時的に施設に受入れていただくための具体的な検討を行いました。

大規模災害も要介護者の緊急受入も、札幌では未経験のテーマでしたので、各施設の施設長やリーダークラスのメンバーが全員参加するワークショップ形式の「懇話会」を開催し、取り得る対応策について話し合っていました。

さらに、討議した内容を基に、特別養護老人ホーム「藤苑」にご協力いただき、地元連合町内会の役員さんや民生委員さんにも参加を呼びかけて、要介護者の受入訓練を試行しました。

また、今年3月には、東日本大震災の時に多数の被災者の受け入れを実際に経験された仙台市の特別養護老人ホームの施設長さんを東区民センターにお招きし、発災時の実体験に基づく講話をお聞きすることができました。

今回の一連の取組を通じて、施設関係者はもとより、連合町内会の役員さんや民生委員の方々とも、大規模災害時への備えについてともに考え、心構えを共有することができたことは、とても意義深い機会になったと感じています。

ところで、ここまでは、要介護者を受け入れる施設側の準備が中心テーマでしたが、この仕組みを有効に機能させるためには、災害時に特別な配慮を要する方が、どこにお住まいなのか、事前に把握しておくことも大切です。「要介護者の所在に関する情報」をどのように把握すればよいのか、この点も懇話会で課題として浮かび上がったポイントの一つでした。

懇話会では、座長をお務めいただいた北星学園大学の岡田先生から、在宅の要介護高齢者に関する最新の情報は、ケアマネさんの手元にあることが示唆され、今後、ケアマネさんとの連携方策についても検討する必要性が示されました。

もちろん、具体的な検討は今後のことになりまして、施設への受入の仕組みをより機能的にし、他の区へも広げていくための方策についても、これから関係者と協議しなければなりません。この仕組みが、札幌市の「災害時の要介護者支援システム」として成就するまでには、まだまだ多くの検討を経なければなりませんので、村山会長をはじめケアマネ連協の皆さんからも実践的なアイデアをいただけるよう、今後ともしっかりと連携していきたいと考えています。

災害時の要介護者支援も一つの例ですが、ケアマネさんに期待される仕事の本質は幅広いコミュニティ・ワークであり、個々の保険サービス利用者の給付管理にとどまるものではないと思います。最近、「医師や看護・介護、リハビリ職員による他職種連携が進み、包括払い制度が導入されればケアマネは要らなくなる。」という意見を聞くことがありますが、本当にそうでしょうか？ 確かに医療的在宅ケアの部分だけをみればそういう場面もあるかもしれませんが、しかし、高齢になっても、少々病気がちでも、地域で豊かに暮らし続けられる社会を実現するためには、医療や介護だけでなく、ふくまち、町内会、まちセン、民生委員、市民ボランティアなど多くの人たちの力をコーディネートしながら「生活を支援する」という視点が何より大切ではないでしょうか。これが、札幌らしい地域包括ケアシステムの形なのではないかと私は思います。

ケアマネ（連協）の皆さんには、これら多くの関係者とともに地域包括支援センターや行政（各区役所など）、地域密着型サービス事業所とも連携しながら、札幌らしい活力ある地域社会の実現に向けて、これまで以上のご活躍を期待したいと思います。

最後に、ケアマネの皆さんのご活躍とケアマネ連協の発展をお祈りし、巻頭のご挨拶とさせていただきます。



# 知っ得伝説

## 第10回

### 『介護報酬での困りごと』



ののこさん

ほっ。忙しい数ヶ月だったけど報酬改定後、初めてのレセプトが終わったわ。

報酬改定の時は、毎回の事ながら大変だね。



かんちゃん



ののこさん

ヘルパーさんの時間設定や通所系の時間変更の対応、そして、退院退所加算も変更となったからいつも虎の巻を見ながらで頭の中がぐちゃぐちゃで常に混乱状態。退院退所加算も3回まで算定可能となったみたいだけど。

退院退所加算は入院等期間中に3回まで算定可能だよ。



かんちゃん

ただし、3回算定できるのは、そのうち1回は入院中の担当医師等とのカンファレンスに参加して、退院後の在宅での療養上必要な説明（診療報酬の退院時共同指導料二の注三の対象となるもの）を行った上で、居宅サービス計画（ケアプラン）を作成し、サービス利用に係る調整を行った場合とVol. 267（平成24年3月16日）に書いてあったわね。



ロズさん



ののこさん

その『診療報酬の退院時共同指導料二の注三の対象となる』ってどんなもの？



ブルさん

本当に難しいね。診療報酬と介護報酬の改定でお互いの活動を融合させているところなんだ。『診療報酬の退院時共同指導料二の注三の対象となる』とは、入院中の保険医療機関の保険医が、当該患者の退院後の在宅療養を担う保険医療機関の保険医若しくは看護師等、保険医である歯科医師若しくはその指示を受けた歯科衛生士、保険薬局の保険薬剤師、訪問看護ステーションの看護師等（准看護師を除く）又は居宅介護支援事業所の介護支援専門員のうちいずれか3者以上と共同して指導を行った場合となっています。

そうか。入院中の医師が在宅を担うサービス事業者等の3者以上と退院に向けてのカンファレンスを開催するということだ！



ののこさん



ブルさん

そのとおりです。でも、間違わないでね。退院退所加算算定のうち、3回目を算定する場合には3回のうち1回はこのカンファレンスに参加することが必要ということです。その他、退院退所のモデル書式が新しく提示されています。当会のHPにも掲載していますので参考に活用して下さいね。

## 岩見コラムVOL. 2 『家族の孤立化支援を！』

NPO法人シーズネット代表 (札幌市ケアマネ連協初代会長) 岩見 太市



最近では孤立死が社会問題になっていますが、最近の新聞報道に孤立死の傾向に変化を感じます。今まではひとり暮らしの高齢者が孤立死と、亡くなってから発見されるまでの期間の長さが課題でしたが、最近ではひとり暮らしの高齢者ではなく、老夫婦、兄弟姉妹、親子といった家族同士が同居しているのに、ひとりが亡くなると同居している家族も周囲に知られることなく亡くなるケースです。

過日の白石区での姉妹の孤立死がその一例ですが、最近では全国各地で家族の孤立死が発生しています。今までの発想は家族が同居しているから安心との思いがありましたが、家族の絆や結びつきが結果的に家族で孤立してしまう結果に着目しなければなりません。

ケアマネも家族介護で安心するのではなく、家族以外の人間関係の有無にも着目して家族の友だち、見守り、心配りをしてくれる人間関係づくりに配慮してほしいものです。

### 平成24年度一般社団法人札幌市介護支援専門員連絡協議会 役員一覧

役 職	氏 名	所 属
会 長	村山 文彦	(医社) 三草会 札幌市東区第2地域包括支援センター
副 会 長	斉藤 潤子	(社) 北海道総合在宅ケア事業団 札幌ケアプラン相談センター
副 会 長	南 靖子	(医) 徳洲会 札幌徳洲会介護センター
副 会 長	由井 康博	(医) 愛全会 あいぜんケアプランセンター
副 会 長 (事務局長)	宮川 亮一	(社医) 禎心会 デイサービスセンター 禎心会東
市選出理事	馬場 伸哉	(社福) 札幌市社会福祉協議会
	姉崎 重延	(有) プラクティス
	鈴木 晴美	(財) 札幌市在宅福祉サービス協会
	乙坂 友広	(社福) 西平和会 五天山園居宅介護支援事業所
区支部選出理事(区支部長)	中央区	道林 松美 (社福) 慈啓会 札幌市中央区第2地域包括支援センター
	北区	長崎 亮一 (医社) 憲仁会 牧田病院居宅介護支援事業所
	東区	会長兼務 (医社) 三草会 札幌市東区第2地域包括支援センター
	白石区	森枝 朋久 (株) 北海道勤労者在宅医療福祉協会 勤医協柏ヶ丘居宅介護支援事業所
	厚別区	原田 哲也 (社福) 協立いつくしみの会 指定居宅介護支援事業所かりび
	豊平区	大高 範子 風の街社会福祉士事務所
	清田区	菅原 正枝 (社福) ノテ福祉会 居宅介護支援事業所「介護のかけ込み寺」真栄
	南区	桧森 道子 (社福) 北海道ハピニス 地域事業部
	西区	木元 国友 (有) アット あいしい介護相談センター
手稲区	泉 京子 (医) 秀友会 札幌市手稲区第2地域包括支援センター	
外部理事	松家 治道	松家内科小児科医院、札幌市医師会
	橋本 伸也	藤女子大学人間生活学部人間生活学科
監 事	横田 良子	居宅介護支援事業所平岡
	阿部 位江子	札幌市保健福祉局高齢保健福祉部介護保険課
相談役	奥田 龍人	NPO法人シーズネット

# 平成24年度 一般社団法人札幌市介護支援専門員連絡協議会 事業計画

## 基本方針

市民の市民による市民のための介護文化の創造を目指し、次の5項目を活動指針とする。

### 1 市民に見える事業展開を図る

介護支援専門員は、どのような役割を持ち、どのようなことをするのか、市民の理解がまだまだ足りない状況下にある。

利用者による選択と決定を前提とした介護保険には、成熟した市民社会の構築とそれを支える介護支援専門員の具体的な事業展開が求められる。

そのため、公益的事業を増やし、市民への働きかけを促進する。

### 2 専門性の追求を図る

介護支援専門員の存在価値はその専門性にある。そのため、基礎から専門まで一貫した研修体制を確立することを目指す。また、介護支援専門員自らがケアマネジメントなどに関する調査研究を行うことで専門性を追求し、札幌市という風土に合ったケアマネジメントの確立を図る。

### 3 介護支援専門員間の共通基盤を探り、これを構築する

多職種を受験資格とした介護支援専門員の土俵は「地域」といえる。地域を意識した区支部単位の積極的な活動が求められる。そのため、区支部活動の一層の活発化を図る。

### 4 一般社団法人としての円滑な活動の推進を図る

公益的事業を担う責任ある団体として独立した活動を推進するため、規定や事務局の基盤整備、委員会等の機能強化を図ることで、円滑な法人運営の定着を目指す。

### 5 東日本大震災の被災地への支援を行う

東日本大震災の被災地に対して、日本介護支援専門員協会及び北海道介護支援専門員協会と連携を図りながら継続的に支援活動を行う。

### 9 予防給付ケアマネジメント研修の開催(新規)

利用者の自立支援に資する予防ケアプランの立案に関わる知識・技術の習得を目的に開催する。

平成25年2月19日(火) 予定 札幌市社会福祉総合センター

### 10 介護支援専門員新任研修の開催

新任者を対象として、ケアマネとしての基本姿勢や基本的実務の習得を目的に開催する。

平成25年3月15日(金) 札幌市社会福祉総合センター 4階 大研修室

### 11 テーマ別・資質向上研修の実施(新規)

ケアマネの資質向上に向けてテーマ別に研修会を実施する。

### 12 施設ケアマネ向け事業の実施

施設ケアマネに向けての情報交換会・研修等を実施する。

### 13 懇談会の開催

北海道、医師会、北海道ケアマネ協会、MSW協会等との懇談会を開催し、情報の共有化を図る。

### 14 関係団体との連携・共催

(1) 札幌市社会福祉協議会

(2) 札幌市老人福祉施設協議会

(3) 札幌市介護保険サービス事業所連絡協議会

(4) 北海道在宅医療推進フォーラム実行委員会

### 15 アンケートの実施

### 16 理事会の開催(年6回程度)

### 17 正副会長会議の開催(必要の都度)

### 18 各種委員会の開催(必要の都度)

### 19 外部委員会、講演会等への会員の派遣

### 20 会員募集の拡大

### 21 会員の研究・調査等に対する支援・協力

## 事業計画

### 1 ケアマネSAPPOROの発行(年6回)

### 2 ホームページの運営

### 3 区支部事業の推進

(1) 定例会(情報交換又は学習会)の開催(年4回以上)

※ 上記のうち、年1回は札幌市ケアプラン指導研修(各区)を開催

(2) 役員会の開催(必要の都度)

### 4 定時総会兼法人設立記念祝賀会の開催

平成24年5月18日(金) 札幌アспенホテル 2階

### 5 ケアプラン指導研修の開催

介護支援専門員のケアマネジメント技術の向上を図り、ケアプラン及び介護保険サービスの質を確保することを目的に開催する。

(1) 全体研修の開催(年2回)

・1回目:平成24年6月29日(金) 札幌コンベンションセンター

厚生労働省 老健局 振興課 課長補佐 井上 宏 氏

・2回目:平成24年8月20日または21日予定 札幌コンベンションセンター

テーマ「相談支援、ソーシャルワーク」講師未定

(2) 各区ケアプラン指導研修(年1回) 11月～12月

### 6 介護支援専門員受験対策講座の開催

介護支援専門員資格取得を支援するために開催する。

平成24年7月29日(日)、平成24年9月8日(土)・9日(日)

札幌市社会福祉総合センター 4階 大研修室

### 7 市民のための介護保険・ケアマネフォーラムの開催

市民の方々に介護支援専門員の役割を理解してもらうことを目的に開催する。  
〔23年度同様に札幌市介護保険サービス事業所連協との共催予定〕

平成24年10月18日(木) 予定

札幌市社会福祉総合センター 4階 大研修室

### 8 介護支援専門員指導者研修の開催

包括支援センター及び区保健支援係を対象として、地域のケアマネジャーをスーパーバイズできるような知識・技術習得を目的に開催する。

平成24年12月4日(火) 札幌市社会福祉総合センター 4階 大研修室

## 平成24年度 一般社団法人札幌市介護支援専門員連絡協議会 予算

### 【事業活動収入】

項目	H24予算額	備考
入会金収入	100,000	入会金
会費収入	4,870,000	年会費
事業収入	2,600,000	各研修事業参加費
補助金等収入	4,220,000	研修事業補助金
雑収入	4,589,273	折込手数料、祝賀会参加費等 受贈益
事業活動収入計	16,379,273	

### 【事業活動支出】

項目	H24予算額	備考
事業費支出	10,620,290	事業活動に伴う費用
管理費支出	2,201,000	法人運営に伴う費用
事業活動支出計	12,821,290	
事業活動収支差額	3,557,983	
投資活動収入計	567	積立預金利息の調整額
投資活動支出計	87	積立預金利息の調整額
投資活動収支差額	480	
財務活動収入計	0	
財務活動支出計	0	
財務活動収支差額	0	
予備費支出	0	
当期収支差額	3,558,463	
前期繰越収支差額	0	
次期繰越収支差額	3,558,463	

去る5月18日(金)に開催されました定時総会にて、各議案が承認されましたことをお知らせいたします。

総会の開催要件につきましては、総会開催定足数が636名以上(総会員数1,270名の過半数)であり、委任状・書面表決書・当日出席者の総数が804名となり有効に総会は成立いたしました。

また、議案事項である、事業計画案、予算案、規則の制定につきましても、書面表決承認149名、不承認1名、委任状608名、及び出席者賛成多数により承認されました。

あわせて平成24年度役員選挙につきましても立候補者8名全員が当選いたしましたことをお知らせいたします。

平成23年度 札幌市介護支援専門員連絡協議会 各区支部事業報告

区	日程 (平成23年度)	テーマ	講師氏名 (シンポジスト等含) ※敬称略	講師所属・役職(当時)
中央区	4/18(月)	ケアマネのためのいやし講座～笑いがあなたと利用者を救う!～	林家とんでん平	札幌市豊平区市議会議員
	8/23(火)	契約のいろは～消費者トラブル・成年後見の事例を含む～	道尻 豊	札幌市弁護士会消費者保護委員会委員長 弁護士
	12/9(金) (ケア)指導研修	緩和ケア～在宅療養患者へのかかわり	中嶋 豪	ごう在宅クリニック 院長
	H24.3/16(金)	介護保険法改正と地域包括ケア	奥田 龍人	札幌市介護保険課 給付・認定係長
北区	4/20(水)	地域ケアにおける行政機能～行政との連携の仕方～	岡島 さおり	清田区保健福祉部 課長
	6/14(火)	ケアマネのメンタルケア～ストレスや疲れを癒して毎日元気に～	安住 昌泰	札幌心の相談センター
	9/13(火)	どうしてますか?福祉用具・住宅改修!!あなたの選定は?? ～高齢者の姿勢の特徴から専門的にポイントを解説いたします～	盛 雅彦	札幌市保健福祉局保健福祉部 身体障害者更生相談所 判定相談主査
	12/15(木) (ケア)指導研修	在宅における緩和ケアの現場から～介護支援専門員と一体化した チームで質の高いケアの提供を～	山崎 美恵 松田 諭 酒井 裕子	ホームケアクリニック札幌 緩和ケア認定看護師 栄町ファミリークリニック 院長 札幌市北区保健福祉部保健福祉課 保健支援係長
	H24.2/13(水)	認知症と老年うつ病について	中江 重孝	中江病院 院長
東区	4/20(水)	在宅トラブルの解決方法～在宅サービス提供時の金銭トラブルについて	森谷 瑞穂	北海道介護事業支援センター 事務局長
	7/20(水)	医療との連携「訪問看護」について～ご自宅まで過ごす終末期を支える	田村 緑	訪問看護ステーション東札幌
	11/16(水) (ケア)指導研修	療養通所介護活用のポイント～療養通所介護からみるケアプランの視点	海岸 美子 佐々木 円	医療法人セレス療養通所介護ゆう 勤医協通所介護こまれば
	H24.2/15(水)	介護保険改正と地域ケア	奥田 龍人	NPO法人シーズネット 副理事長
白石区	4/22(金)	地域見守りが-タ-事業とは?～増やそう、育てよう、地域見守りが-タ-	佐藤 朋紘	札幌市白石区社会福祉協議会 事務局次長
	8/30(火)	効果的な会議の進め方	岡山 洋一	㈱アムリブラザ 取締役
	12/12(月) (ケア)指導研修	ターミナルケア	菅原 由美子 中原 芳枝 尾崎 哲 草野 裕子	勤医協菊水訪問看護ステーション 指定居宅介護支援事業所東札幌 勤医協ケアプランセンターあゆみ 白石区 保健支援係長
	H24.3/22(木)	平成24年度介護報酬改定について	熊谷 知喜	北海道医療新聞 記者
厚別区	5/13(金)	アセスメントからケアプランまで	蛭川 紀巳子	
	8/26(金)	安心して入退院できる厚別を目指そう!～プロがばらばら、そりゃイ カン!～	シンポジウムとグループワーク	
	9/2(金)	Wノリコの事例検討会	寺本 紀子 馬渡 徳子	津幡町地域包括支援センター 上荒屋クリニック介護相談センター
	12/6(火)	伸ばせるQOL 訪問リハビリの活用方法	シンポジウムとグループワーク	
	H24.1/18(木) (ケア)指導研修	ターミナルケア	村岡 暁子 杉澤 憲 佐々木 雅彦 齋藤 師子	グループホームまどべ 総合施設長 さっぽろ厚別通内科医院 医師 訪問看護ステーションみずほ 所長 厚別区 保健福祉課 係長
	H24.3/26(月)	制度改定	奥田 龍人	NPO法人シーズネット 副理事長
豊平区	6/7(火)	老年期における統合失調症と双極性障害	宮澤 仁朗	ときわ病院 院長
	8/3(水)	介護報酬算定のあれこれ	八木谷 公一	保健福祉局保健福祉部介護保険課給付・認定係
	12/7(水) (ケア)指導研修	終末期について考える	福島 義典 池田 奈保美 山澤 智恵美 渡邊 ちさと 斉藤 潤子	特別養護老人ホームみどりの丘 施設長 グループホーム ライフ敬愛 管理者 ケアセンターとも 管理者 豊平区 保健福祉課 保健支援係長 豊平訪問看護ステーション 所長
	H24.3/7(水)	若年性認知症の支援でケアマネが考えなくてはならない事	岡田 京子 平野 雅宣	大通り公園どんぐりの家 北海道若年性認知症家族の会 副会長
清田区	4/20(水)	東北地方太平洋洋沖地震災害の現地状況について	大下 和章	札幌市清田区社会福祉協議会 次長
	6/2(水)	利用者さんとフェアな関係を築くためには…	宮崎 順一	コーチングネットワーク 代表
	7/20(水)	【事例検討1】物盗られ・被害妄想で地域で孤立してしまった一 人暮らしのケース	吉本 巨哉	ケアサポート 緑愛園
	10/12(水)	安心して入退院できる厚別を目指そう!～プロがばらばら、そりゃイ カン!～	グループワーク	
	11/16(水) (ケア)指導研修	緩和ケア・ターミナルケア	前野 宏 佐藤 美幸 間村 麻夕子 田中 ひとみ 石田 洋子	ホームケアクリニック札幌 院長 札幌清田訪問看護ステーション センター長 訪問看護ステーションぎよた センター長 ホームケアクリニック札幌 看護師長 清田区 保健福祉課 保健支援係長
	H24.2/15(水)	【事例検討2】難病を抱える方の生活を支えるには…	飯田 裕一	南青洲病院指定居宅介護支援事業所
H24.3/21(水)	精神医学を学びましょう	田村 修	勤医協中央病院 精神科(リエゾン科) 科長	
南区	4/26(火)	消費者被害の知識	渡 能史	弁護士
	7/26(火)	ケアマネにとって必要な医療知識	鈴木 紀子	札幌市在宅福祉サービス協会 訪問介護担当課長
	11/4(金)	認知症の正しい理解と対応	宮澤 仁朗	医療法人ときわ病院 院長
	12/13(火) (ケア)指導研修	ターミナルケア	斉藤 潤子 大島 哲哉 斉藤 そのみ	札幌豊平訪問看護ステーション・ケアプラン相談センター グループホームもえれのお家 北大館 南区 保健福祉課 保健支援係長
	H24.3/12(月)	介護報酬改定について	奥田 龍人	NPO法人シーズネット 副理事長

区	日程 (平成23年度)	テーマ	講師氏名 (シンポジスト等含) ※敬称略	講師所属・役職(当時)
西 区	4/22 (金)	災害時の危機管理について及びグループワークにて災害時緊急マニュアル作成に向けて検討	池田 隆政	北海道札幌方面西警察署 生活安全課
	5/21 (土)	市民公開シンポジウム「ある日 突然 脳卒中になったら…」～西区脳卒中患者追跡ぐるぐる図調査から～	西区・手稲区在宅ケア連 医師会 西区・手稲区ケアマネ連協合同開催	
	8/11 (木)	リハビリとの連携～根拠のあるケアプランを目指して～	乙坂 道子 鷲尾 健太	老人保健施設エル・クオール平和 OT 高橋脳神経外科病院 PT
	12/8 (木) (ケア) ン指導研修	ターミナルケアの症例を通して考える～チームケアの重要性について～	坂本 仁 柳谷 幸枝 藤田 奈美 中林 真呂 向井 由美枝 村山 文彦	坂本医院 訪問看護ステーションことに すこやか介護サービス セントケア北海道 西区 保健福祉部 保健支援係長 札幌市介護支援専門員連絡協議会
	H24. 2/28 (火)	平成24年度介護保険法改正及び介護報酬改定について	向井 由美枝	西区 保健福祉部 保健支援係長
	H24. 3/21 (水)	平成24年度介護保険制度改正について	奥田 龍人	NPO法人シーズネット 副理事長
手 稲 区	4/14 (木)	健康な足を保もう!!～フットケアの重要性～	有田 芳子	医療法人社団延山会 西成病院 外来師長
	5/21 (土)	市民公開シンポジウム「ある日 突然 脳卒中になったら…」～西区脳卒中患者追跡ぐるぐる図調査から～	西区・手稲区在宅ケア連 医師会 西区・手稲区ケアマネ連協合同開催	
	7/20 (水)	リウマチの基礎を学ぼう	津田 隆俊	手稲内科リウマチクリニック 院長
	9/13 (木)	訪問看護ステーションとの連携(グループワーク) ケアマネ連協手稲区支部・手稲区訪問看護ステーション事業所 手稲区地域包括支援センター 合同研修	山本 佳瑞子	はまなす訪問看護ステーション 所長
	12/8 (木) (ケア) ン指導研修	ターミナルケアで重要なこと～ケアプランが立てやすくなる	西川 就 小嶋 一 小笠原 京子	医療法人訪友会 さっぽろ在宅医療クリニック 院長 医療法人深仁会 手稲家庭医療クリニック 院長 手稲区保健福祉課 保健支援係長
	H24. 3/23 (金)	介護保険制度改正のポイント	奥田 龍人	NPO法人シーズネット 副理事長

## 平成24年度第1回札幌市ケアプラン指導研修会 開催案内

介護支援専門員が在宅、施設それぞれの場で適切にケアマネジメントを行い、ケアプランを作成することができるよう支援し、もって介護支援専門員の質の向上を図ることを目的として開催いたします。

- 主 催** 札幌市
- 共 催** 一般社団法人札幌市介護支援専門員連絡協議会
- 日 時** 平成24年6月29日(金)  
13:30～16:30 ※受付開始12:30
- 会 場** 札幌コンベンションセンター 大ホール  
〒003-0006 札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1  
※地下鉄東西線東札幌 徒歩8分  
専用駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。
- 定 員** 750名  
1,000円(会場費・資料代として)
- 講 師** 厚生省 老健局振興課 課長補佐 井上 宏 氏
- 内 容** 仮)報酬改定と介護支援専門員に期待すること  
開会挨拶(13:30～13:45)  
札幌市・札幌市介護支援専門員連絡協議会  
厚生労働省アンケートの実施  
講 義(14:00～16:30)



**申込み** 対象事業所には別途ご案内しておりますのでご確認ください。事業所に所属されていない方は本会ホームページをご覧ください。下記事務局までご連絡ください。

**申込み締切日** 平成24年6月19日(火)

**問合せ先** 一般社団法人札幌市介護支援専門員連絡協議会事務局  
〒010-0010  
札幌市北区北10条西4丁目1 SCビル2F  
TEL 792-1811  
FAX 792-5140



# 掲示板コーナー

定例会について、非会員の方は参加費 1 回2,000円とさせていただきます。

会員の皆様は従来どおり無料です。(所属する区支部以外への参加も無料です)

最新情報は、ホームページにてご確認願います。

## ● 中央区支部定例会

日時	6/26(火) 18:30～
会場	リンケージプラザ 3 F 研修室 (中央区北1条西9丁目)
テーマ	ケアマネジメント支援におけるリスクマネジメントの視点について
内容	研修会
講師	北のくらしと地域ケア研究所 キタライフ 鈴木 眞弓 氏

## ● 北区支部定例会

日時	9月予定
会場	
テーマ	
内容	
講師	

## ● 東区支部定例会

日時	8/22(水) 18:30～ 予定
会場	東区民センター 視聴覚室
テーマ	ケアマネのメンタルケア(仮)
内容	未定
講師	未定

## ● 白石区支部定例会

日時	6/20(水) 18:30～20:00
会場	白石区民センター 3 F 視聴覚室
テーマ	4 月からの改定から医療との連携を再考する
内容	講義
講師	一般社団法人札幌市在宅ケア事業団 参事 工藤 成子 氏 北海道大学病院地域医療連携福祉センター

## ● 厚別区支部定例会

日時	7/24(火) 18:30～20:30
会場	厚別区民センター 2 F 大ホール
テーマ	MSWとの連携
講師	未定

## ● 豊平区支部定例会

日時	6/12(火) 18:30～20:00予定
会場	しらかばホール(豊平区月寒東2条18丁目)
テーマ	医療と介護の良質な連携に向けて
内容	講演
講師	講演 1 「医療と介護の良質な連携に向けて～ 介護報酬をふまえて」講師 村山 文彦 氏 札幌市東区第2地域包括支援センターセンター長 札幌市介護支援専門員連絡協議会 会長 講演 2 「医療と介護の良質な連携に向けて～ 診療報酬をふまえて」講師 上田 学 氏 新さっぽろ脳神経外科病院 医療相談室 主任 北海道医療MSW協会 中央D支部 支部長

## ● 清田区支部定例会

日時	6/22(金) 18:30～
会場	清田区民センター
テーマ	劇的ビフォー・アフター
内容	事例検討
講師	グループホーム愛の家 本田 大樹 氏

## ● 南区支部定例会

日時	6/12(火) 18:30～
会場	南区民センター
テーマ	介護報酬改定のその後
内容	研修会
講師	NPO法人シーズネット副理事長 奥田 龍人 氏

## ● 西区支部定例会

日時	6/19(火) 18:30～20:00
会場	西区民センター 第1・2会議室
テーマ	認知症治療・精神科医の頭の中で、何を考 えているか？
内容	講義
講師	三浦メンタルクリニック 医師 胡 青余 氏

## ● 手稲区支部定例会

日時	6/19(火) 18:15～20:30
会場	手稲区民ホール
テーマ	訪問リハビリテーションをもっと活用しよう ～自立支援に向けたケアプラン作成～
内容	講話、グループワーク
講師	訪問リハビリテーション専門職

### 【お問い合わせ先】

札幌市介護支援専門員連絡協議会事務局  
TEL 011-792-1811  
FAX 011-792-5140



最新情報は、ホームページ <http://sapporo-cmrenkyo.jp/> でご覧ください。